

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2003

7

NO.580



かわいい子牛さんを
“なでなで” したよ

～町畜産共進会～



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

議会6月定例会

住民票カード有償交付 手数料は1枚500円

町議会六月定例会が十日から十三日まで四日間の会期で開かれ、住民票カードの有償交付に伴う手数料条例の一部改正や、十五年度一般会計補正予算など原案どおり可決、承認されました。以下、可決された主な議案、行政報告、一般質問など概要をお知らせします。

可決された主な議案

◇農業集落排水事業

特別会計への繰り入れ

下水道整備事業推進のため、平成十五年度一般会計からの繰り入れ額について三千六百万円を追加し一億二千六百万円以内としたもの。

◇手数料条例の一部改正

住民基本台帳ネットワークシステムの二次サービスが八月からスタートすることに伴い、有償交付する住民票カードの手数料を一枚五百円と定めたものの。

◇一般会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ四千九百五十三万二千円を追加し、予算総額を三十九億八千三百五十三万二千円としたもの。

もの。歳出追加の主な内訳は▼議会議員補欠選挙費百三十五万三千円▼商工会商品券発行事業補助費百三十万円▼農業集落排水整備事業の事業増加に伴う繰り出し金三千五百七十七万七千円。

◇老人保健医療事業

特別会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ百五十五万五千円を追加し、予算総額を七億五千六百八十三万三千円としたもの。歳出追加の主な内訳は精算による前年度返還金。

◇簡易水道事業特別会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ五百六十三万二千円を追加し、予算総額を三億六千九百三十七万八千円としたもの。歳出追加の主な内容は▼東由利水道深山地区配水管増圧ポンプ設置工事に係わる経費。

◇農業集落排水事業

特別会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ六千五百五十四万一千円を追加し、予算総額を九億四千七百八十九万六千円としたもの。農業集落排水緊急整備事業蔵・法内地区の事業費に一億円増加割り当てがあり、一部単独施行に変更するなど事業費を精査し、組み替え補正を行ったもの。

◇特別養護老人ホーム東光苑

特別会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ、二万七千円を追加し、予算総額を三億七千七百八十八万九千円としたもの。

◇ホームヘルプサービス事業の徴収に関する条例を廃止

費用の徴収は各事業所が行うことになったことから、本条例を廃止。



町長行政報告の要旨

「町民福祉課」

交通死亡事故ゼロ千五百日達成▼平成十五年四月二十四日に交通死亡事故ゼロ千五百日を達成。五月十四日、秋田県知事表彰・秋田県警察本部長顕彰状を授与。

火災状況▼五月二十四日午前十一時五十分ころ老方字吉野地内で原野火災発生。枯れ枝焼きの火が、枯れ草に移り約四百平方メートル延焼拡大したもの。出火からおおよそ二十五分後に鎮火。けが人は無し。

地震状況▼五月二十六日午後六時二十四分に宮城県気仙沼市沖を震源地とする強い地震が発生。本町では震度四を記録。担当課が情報収集・被害調査等にあたった。被害は無し。

「税務課」

平成十四年度納税実績▼普通税の収納率は九七・六三％、滞納税額六百二十二万六千七百七十八円。国民健康保険税の収納率は九三・九九％、滞納税額九百四十万七千四百円。

「総務課」

開発センター改修工事▼開発センター改修工事は七月三十日完成予定で着工中。

庁舎外構工事▼庁舎外構工事は八月十日の完成予定で着工中。今後植栽工事・屋上すりを発注予定。また、両前寺バス停留所を外構工事の一環として着工中。

て整備する予定

旧庁舎備品の有料販売▼旧庁舎備品の有料販売を三月二十七日と六月八日に実施。九十七点、十七万円相当を払い下げした。備品の払い下げはほぼ完了したが、希望者には今後も残品を払い下げする予定。

「企画展」

市町村合併▼現在、新市の名称決定方法について協議を継続中。本町は、各市町の責任で選定した名称案を二、三持ち寄り協議会で決定するという提案をした。

黄桜まつり▼「黄桜まつりイベント」は五月十日と十一日に開催。黄桜、八重桜の満開時期と重なり、好天にも恵まれ、過去最高の三万人のまつり客が訪れた。五月一日から十四日までの観桜会期間中の入り込み客は約四万二千人。**八塩パークゴルフ場**▼五月十二日にオープン。これに先立ち五月五日には東由利町および湯沢市、本荘市のパークゴルフ協会会員六十余人がコースの除草作業をボランティアで実施。

八塩いこいの森▼八塩いこいの森センターハウスの食堂に、黄桜温泉「湯楽里」が出店。メニューは三つ、営業は日曜日の昼食時間帯に限定し、六月八日から営業開始。

東京東由利会・秋田東由利を語る会▼五月十一日、足立区綾瀬で東京東由利会が開催され小松助役、遠藤議長が出席。二十五日には秋田市で秋田東由利を語る会が開催され遠藤議長、小松

副議長、各常任委員長ともども出席。

「産業課」

稲作▼水稻の状況は四月下旬以降好天に恵まれ、春作業は平年並みに推移。その後の生育も順調。水田農業確立対策について、生産調整の目標面積は昨年より二十三、多い三百九十七、で二月に仮配分済み。平成十四年度の米の販売状況について、販売数量は十一万六千四百四十袋（前年比七・四％減）。販売金額八億七千二十四万五千円（前年比一〇・七％減）。

畑作▼全体販売額は一億八千九百万円（前年比一九・一％減）。内容は葉たばこが二千八百万円減、野菜関係が千六百万円減。戦略作物のアスパラガスは前年比一・七倍で、今後の生産拡大が期待される。馬鈴薯は昨年の価格下落から作付面瀬の激減が心配されたが、価格保障制度加入など支援策を準備したこともあり、ほぼ昨年の作付面積を確保。

家畜市場売上実績▼平成十四年度の総販売金額は二億四千四百万円、前年度を五千三百万円上回っている。昨今の情勢から、この水準は今後もしばらく続くものと期待。乳用牛は金額で七％増。

堆肥センター▼四月からバラ積みとフレコン袋でたい肥の販売を開始し、利用者にも好評。六月からは四十入りの小袋「やしお堆肥」を販売。六月中には三月までの製品（約五百立方）はなくなると見込んでいる。

放牧場▼五月二十三日に開牧、四十頭を放牧中（うち二十頭和牛）。入牧時に、ジャージーの子牛の死亡事故があった。初放牧の若齢牛で運搬や成牛に混じったためのストレスと電柵のショックが重なったことが原因ではないかとのこと。

出羽丘陵開発事業分担金▼十四年度末の分担金未納総額は四百一万八千四百十二円。分納など今後も未納額が累積しないよう督促、指導していく。

土地改良（県営事業）▼ボツメキ地区県営老朽ため池等整備事業は、今年度三千八百万円の内示。地すべり対策事業は総事業費一億七千万円。地すべり事業は県内に十二地区あり、うち五地区が本町管内。

土地改良（町単独補助事業）▼件数と補助指令額がそれぞれ、産業道路整備二十五件、九百五十一万一千円、農業用施設維持管理が三十件、五百九十六万七千円、緊急ため池整備が三件、三十九万五千円。

林業▼造林事業は五月一日から作業を開始、作業員七人を雇用。

早期降雪による樹木被害▼民有林は団地的にまとまった被害森林は無く、所有者からの改植の相談等も無い。町有林は林道・作業道等の倒木処理を行っている。森林被害は民有林と同様に、栗の被害は全町的に枝折れや幹裂けがあるが改植計画農家は無い。

「建設課」

一〇七号板戸第二工区▼平成十四年

度分線越工事として板戸下流側の護岸工事を進めている。対岸に崩落のおそれがあり現在ボーリング調査をし、対策工法を検討中。平成十五年度予算は九千五百万円を予定。

一〇七号板戸第三工区（国体関連生活道路整備）▼平成十四年度は詳細設計および用地測量が行われ一月末に図面完成。用地買収・建物補償等の契約等を十四年度繰越予算で行い、平成十五年度分として一億一千三百万円で残りの補償と一部工事着手を予定。

神岡・南外・東由利線▼本格工事は三月から始まり現在は高欄設置と橋面舗装を残すのみ。道路本体は掘削盛土を三月に発注。横渡・岩館の両側から工事を進めている。平成十五年度事業費は二億円（路盤工・舗装工までの予算）。

仁賀保・矢島・館合線▼昨年より舗装工事を着手した須郷峠は、災害で工事採択された箇所も併せて五月二十日までに完成。通行止めも解除。平成十五年度も引き続き三千万円の予算で東由利管内の峠の未舗装部分に着手。

横手・東由利線の笹倉トンネル手前の雪崩および落石対策▼平成十四年度に調査測量および計画設計が行われ、十五年度は三千万円の予算で本格的な工事が行われる予定。

国道三九八号（県単道路改築）▼繰越工事となっていた二カ所の待避所設置工事は舗装まで完成し検査を待つのみ。平成十五年度も引き続き峠付近の

急カーブ個所の解消を図り、早期完成を願う。

羽後向田館合線▼改良計画を早期に樹立するよう、羽後町とも連携を取り合いながら引き続き要望していく。

台山線（歩道設置）▼平成十四年度まで延長七百二十と橋桁製作が完成。平成十五年度は延長二百八十となっている。また、起点付近の用地補償交渉も整い家屋の移転をお願いしているところ。本年度中の完成を目指し、まもなく発注予定。

町道新田線▼要望の出ていた新田線（館戸・新田）について、平成十六年度国庫補助事業で採択の要望書を提出していく。事業費三億五千万円（改良事業、橋梁を含む）、事業量一千としている。

蒲台線（林道整備）▼本年度から本格工事となる。水田の用地買収は作付け前に関係者の同意を得て畦畔立てを終了。工事の発注予定も既に現場説明が行われ、六月中旬には契約が行われる予定。祝沢側から延長三百二十四の施行予定。

三ツ森山線（同）▼雄物川町側も本年度をもって完了。十月には両町合同の竣工式を行う予定。

土場沢線（同）▼舗装改築工事は平成十四年度事業として延長九百九十を施行。平成十五年度は事業費五千万円、一千を予定。

石塚線（同）▼平成十四年度分延長一千七百七十八の舗装工事が完成。

平成十五年度からは事業を単独から国庫補助事業（森林居住環境整備）に切り替えて進めていく。事業費は九千五百万円、延長は七百五十の予定。

パークゴルフ場整備▼五月二十六日にご協力いただいたパークゴルフ場整備について、現在測量を終えて計画設計に入っている。来年早々の使用を目指したい。

災害関係▼平成十四年度に採択を得た十九カ所のうち十六カ所については年度内に完了。繰越工事の河川災害二カ所も先日、完成検査を行った。残り的大谷地線は緑化工事を残すのみ。本年度も融雪災害が該当となり十河川、十四カ所を四千百万円で申請。

水道事業▼昨年同様、下水道工事に併せて横渡・岩館地区の四カ所を工事発注。水道単独基幹改良も蔵新田地区一カ所を発注。現在、岩館・蔵新田・蔵・上里地内と各橋の添架管を施行予定として準備中。

集落排水整備事業▼本年度は当初四億円の事業費を計上したが、県より追加連絡が入り一億円の補正を計上。五月十六日に横渡三カ所、丸山地内四カ所を工事発注した。

終末処理場▼建築本体工事については、建物本体は完成し、外構工事の仕上げ工事を残すのみ。電気機械工事も搬入据え付けが九割終了している。

合併処理浄化槽設置▼平成十四年度までに七戸終了。平成十五年度の計画数は六戸分だが現在までの申し込みは

四戸分、啓蒙していきたい。

「教育文化課」

奨学金貸し付け状況▼今年度の奨学生に四年制大学九人、専門学校二人、高校三人を決定。十五年度貸し付け予定額は一千九百三十二万円。

中学生海外研修▼今年度の海外研修は八月六日から十四日まで。オーストラリアにおいてホームステイと学校交流を中心としたプログラムを実施予定。男子八人、女子七人を研修生に決定。新型コロナウイルスの状況については逐次情報を整理し、不安が生じた場合は中止も含め七月初めには最終判断をする。

「特別養護老人ホーム東光苑」

十四年度施設利用実績▼ショートステイは利用者数が延べ三千九百九人（前年度比一千五百四十八人増）。デイサービスの利用者数は延べ五千九百七人（前年度比百二十三人増）。施設経営収支については黒字が見込まれている。十五年度より介護報酬の引き下げがあり、利用者へのサービス向上を図りつつ、より一層の経営努力が必要。

一般質問（二部抜粋）

小松 賢議員

問 県道羽後向田館合線、国道三九八号線の改良のため、羽後町と連携

を図り陳情活動を進めては。

答 県道羽後向田館合線について、地元住民とはバイパス化ではなく現道拡幅の方が良いのではないかと意見交換をしている。今後も現道拡幅の方向で地元住民と対話しながら、羽後町と一緒に陳情を続けていく。国道三九八号線については、改良の方法として退避所を造り、今年は峠付近の急カーブを整備する予定、早期完成を願う。

問 小中学校のパソコン学習の実効は。また、中学校のパソコンは購入してからかなりの年数が経過しているが、まだ対応できるのか。

答 パソコン学習についてはインターネットの活用、情報の入手・発信、教科の学習など多様に活用され、効果的な学習活動が展開できている。中学校のパソコンについては平成十一年からのリース契約で、平成十六年に更新予定。

長沼 久利議員

問 総合行政ネットワークの活用についての見通しは。

答 一市七町の合併を前提に進めている。現在総合行政ネットワークに接続している鳥海町をホストにして他の一市六町が接続していくという案を含めて検討中。情報の過疎にならないよう対応していきたい。

問 アンテナショップとしての機能が期待される地場産業センターに対する行政としての関わりは。

答 現在、情報を整理しながら「共同組合東由利ショッピングプラザ」と経営計画を話し合っているところ。今後、新たな入店者確保も含めた空き店舗解消に努めていきたい。

問 絶対評価について①昨年度から導入した評価方法だが、改革のねらいや内容などを周知徹底しているか。②尺度となる「目標」の設定はどのようにされているか。③高校受験の内申書に客観性はどうか。④高校受験の内申書に変化、影響はないか。

答 ①文部科学省の資料や学校自作の資料、PTAなどの諸会合の機会に文書や口頭で説明し、周知を図ってきた。現段階ではほぼ定着していると理解している。②児童・生徒の実態や学校経営の総合的見地から評価基準、評価方法などを設定。児童・生徒の育成を根底に据えた客観的かつ有効な評価のあり方を目指して研究、改善に努力している。③内申書の扱いについて高校側から詳細な報告は無いが入試の成績、内申書、面接など総合的な判断で合否を決定するものと思っている。学力評価の機軸が変わった以上、内申書の評価法を改める方向へ向かうのが自然。

問 中学校部活支援について、県教育委員会では生徒の移動にマイカーやマイクロバスを認め、児童・生徒の保険加入を徹底指示した。遠征保険に対する援助策は。

答 遠征などでマイカーやマイクロバスに乗車中事故に遭った場合は、概ね

自動車保険で対応することになるため、学校側も安全の確保、保険加入を呼びかけている。町としては既に日本体育・学校健康センターの「災害共済給付制度」、PTA安全互助会の「総合補償制度」の二つの保険加入に補助しており、他の補助策は考えていない。

問 合併後の住民参加型自治を実現するためには、行政と各種団体、行政とネオ自治会がパートナーとなつたまちづくりが必要。その「仕組みづくり」を考えていくべきでは。

答 集落自治会や公民館分館などと行政を結びつけた住民参加型自治の仕組みを考えていく。自治会経営で心配されることを合併までの二年間で議会とも協議していきたい。

小野 健議員

問 市町村合併で住民生活は良くなるのか。

答 合併は現在の行政サービスのレベルを下げないという課題解決の手段と考えている。合併を前提として前向きに議論していきたい。住民に対する情報提供にも努めていく。

問 本町も国保税滞納世帯が年々増加している。基金や繰越金の活用で税率を下げる時期ではないか。また、生活困窮世帯に対し申請免除の手続きを進めては。

答 税率を下げるためにむやみに基金を使用しないようにという県の指導と、現在の国保財政状況から税率の引

下げは考えていない。また、税率の平準化が税負担におけるサービスと考えている。申請減免の手続きなどについては、国民健康保険税納税通知書発送の際に申請の内容、手続きなどの書面を同封しており、周知しているものと考えている。

問 一人親方等の小規模業者が公共事業に参入できるよう、小規模事業者登録制度の実施が必要と考えるがどうか。

答 簡易な修繕等は従来より地元の業者に発注しており、改めて届け出をする必要はないと考えている。今後も簡易な修繕等は地元業者で処理していく。問 有事法制三法案に対する考えを伺う。

答 有事の際の自衛隊の行動指針が五十年の歴史を経て示された。自らの国を守るのは当然であり、高く評価している。有事の際の国民の権利制限については今後の法制化の議論を待たなければならぬ。

町長選および町議補欠選

投票日は8月3日

8月19日の任期満了に伴う町長選挙は、6月3日に開かれた町選挙管理委員会で7月29日告示、8月3日投票と決まりました。また、それに合わせて町議会議員補欠（1人）選挙も行われます。

閉鎖時刻繰り上げ

このたびの選挙は、次の選挙区について閉鎖時刻の繰り上げがあります。

●2時間繰り上げ（午前7時～午後6時）

第3（袖山）・第5（松柴）・第7（祝沢）・第10（黒沢）・第12（杉森）

●1時間繰り上げ（午前7時～午後7時）

第1（黒淵）・第2（田代）・第4（館合）・第6（老方）・第8（法内）・第9（蔵）・第11（大琴）

不在者投票

7月29日～8月2日（午前8時30分～午後8時）
役場選挙管理委員会で受け付けています。

◆お問い合わせ

東由利町選挙管理委員会事務局（役場）

69-2110

362人が元気に出席 敬老会・70歳を祝う会



お互いの長寿と健康を祈願

町のお年寄りが一堂に集まり長寿を祝う「平成十五年度町敬老会・七十歳を祝う会」が六月十八日に町民体育館で行われました。今年の参加対象者は敬老会が八百四人、七十歳を祝う会が九十七人の計九百一人。当日は三百六十二人が元気に出席し、お互いの長寿とますますの健康を祈願しました。

町では、敬老会の対象者を七十五歳以上とし、同時に七十歳の節目にますますの健康を祈願する「七十歳を祝う会」を毎年開催してお年寄りの長寿と健康をお祝いしています。

式典では、阿部幸悦町長が「十七年度には一市七町の合併を控えているが、これからも皆さんにとって心配のない地域づくりをしていきたい」とあいさつ。

その後、六月に九十歳と八十七歳を迎えられた方に阿部町長から長寿祝い金が、八十歳を迎えられた方々に阿部町長、小松助役、佐藤収入役、新田教育長から記念品が手渡されました。

また、高瀬小学校二年生の畠山夏葉さんと八塩小学校三年生の嶽石智大さんが敬老作文を発表し、出席者たちは長

寿の喜びをかみしめながら熱心に耳を傾けていました。

祝宴では、アトラクションとして永慶保育園とみどり保育園の園児たちがかわいなお遊戯を、民謡同好会の皆さんが歌や踊りをそれぞれ披露し会場を盛り上げました。

出席者たちはお互いの長寿と久しぶりの再会を喜び合い、楽しいひとときを過ごしました。



▲阿部町長から記念品を受け取る出席者



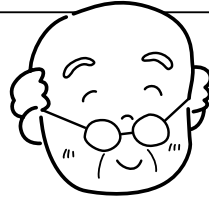
▲楽しく談笑する出席者たち



▲園児たちがかわいなお遊戯を披露

東由利町 長寿番付

(平成15年6月30日現在)



おじいさん

番付	氏名	年齢	自治会名
1	伊 東 潔さん	100	岩 館
2	高 橋 三 蔵さん	97	船 木
3	石 橋 重太郎さん	95	板 戸
4	佐々木 宗 雄さん	95	大 琴
5	佐 藤 源之助さん	94	下小路
6	佐々木 直 義さん	94	大 琴
7	遠 藤 貞 次さん	93	小 倉
8	畠 山 蔵太郎さん	92	新 町
9	高 橋 勇 蔵さん	92	山 崎
10	小 松 忠 蔵さん	91	山 崎



おばあさん

番付	氏名	年齢	自治会名
1	高 橋 タケヨさん	101	小 倉
2	佐 藤 ア キさん	100	東光苑
3	大 場 ハツエさん	99	久 保
4	小 野 ミノコさん	97	東光苑
5	畠 山 ミヨノさん	97	上 通
6	小 松 クメヨさん	96	下 通
7	藤 原 リ ツさん	96	上 通
8	渡 辺 ツネヨさん	96	東光苑
9	遠 藤 ナヲミさん	96	宿
10	阿 部 テツエさん	95	蔵

町長日記

六月は空梅雨の心配をいたしました。五月の雨量は平年の三分の一のことで、干ばつの心配をしなればと思うほど好天が続きました。田んぼにひびが見られたり、小規模水道の水源も心配されましたが、後半には雨が降りほっとしました。しかし、二十九日に予定されていた町民運動会が延期となり、改めて天気は思い通りにならないことを嘆いたことでした。

十日からは町議会の定例会で

した。冒頭に、小松義嗣副議長から、ご逝去された中西蔵之助議員への追悼演説がありました。執行部席に一番近い中西議員の議席には花が飾られ、いつも一番先に質問される彼の姿を思ったことでした。

十四日、由利郡学童野球大会の開会式が東由利町野球場でありました。始球式で投げる役割を頂き、気合を入れて投げましたが、キャッチャーまで届かずベース上でワンバウンドして頭上を越えてしまいました。八塩小、高瀬小の両チームは良く鍛えられており、素晴らしい試合を見せてくれました。

十七日の自治会長研修は、雄和町にある県農業試験場を視察し、施設園芸の実験状況を見学し、航空自衛隊救難隊の視察でも救難ヘリコプターや飛行機の中まで見せてもらい丁寧な説明を受けました。ありがとうございました。

十八日には敬老会・七十歳を祝う会がありました。今年是对象者が九百一人で三百六十二人の出席でありました。最高齢は九十六歳の小松クメヨさんで、「お元気で来年もぜひ」と申し上げました。また、「本町には百歳を越える方が三人もおられ、これはボツメキの水や緑の

空気、そして町民の人柄が良いからではないか」とごあいさついたしました。

十九日には第五回合併協議会があり、いよいよ新市名称の決定方法の協議に入りました。いろいろ議論がありましたが、一市七町の住民から公募することになりました。ぜひ良い名前を付けてもらいたいものです。

二十一日には町畜産共進会があり、六十九頭の粒ぞろいの牛が出陳されました。現在、単独で共進会ができる町村は本町だけで、今年も良い牛が引き出され審査員を悩ませておりました。あいさつでは、本町におけ

る由利牛の存在の大きさを改めて申し上げます。

二十二日には、八塩パークゴルフ場で秋田県パークゴルフ県民交流大会が開催されました。私も百四十番をもらって出場しましたが、当日は好天に恵まれ、皆さんと一緒に心地よい汗をかけたことでした。会場は現在十八ホールしかなく、大規模な大会は待ち時間が多くて心配なことです。皆さんから良いコースだとはめていただきました。最高齢賞もあり八十四歳の佐藤銀一郎さんが表彰されました。夏が始まります。カラッとした天気を期待します。

甲乙つけがたい 自慢の牛が勢揃い



▲自慢の牛がずらり



▲優等牛にたすきをかける阿部町長

第48回町畜産共進会

第四十八回町畜産共進会が六月二十一日、畜産広場で開催されました。今年出陳された牛は黒毛和種が六十頭、ホルスタイン種が七頭、ジャージー種が二頭の計六十九頭です。畜産農家が丹精込めて飼育した自慢の牛を一同に集め、資質や体型などを競い合いました。

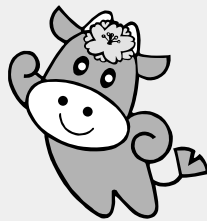
開会式では阿部幸悦町長が「BS E騒動で下落していた子牛の販売価格も持ち直し、昨年の七月以降は元の価格水準になっている。しかし、農家経営の現状は依然厳しく一層の頑張りを期待したい」とあいさつ。その後の審査では、審査員が順位

決定に苦慮する場面もみられ、町畜産農家の飼養技術が高い水準にあることを物語っていました。審査委員長の佐藤林治郎中央家畜保健衛生所長は「肉用牛、乳用牛ともに発育良好で、いずれも品種の特徴を十分に備えたものが多く長年にわたる改良の成果がうかがわれる。今後も生産性の高い牛を作られるよう一層の改良に努めていただきたい」と講評を述べ、出陳者を激励しました。

今回の上位入賞牛は七月十八日に行われる「第六回秋田しんせい農業協同組合畜産共進会」に出陳される予定です。審査結果は表のとおり。

今年の 優等牛

(出陳者敬称略)



【団体】
優勝 久山地区和牛改良研究会
二位 館合和牛改良組合
三位 宿・下吹和牛組合

【部門別最優秀賞】
◇肉用牛若牛一區
ふくはな2の6《阿部仁志・岩館》
◇乳用牛ホルスタイン種
フイーンランド ダスティプリンセス
《大庭喜一郎・船木》

【区分別優等賞】
◇肉牛育成区
くにこ2《木島敏・大台》

◇同若牛一區
ふくはな2の6《阿部仁志・岩館》
さくら《畠山忠雄・寺田》
◇同若牛二區
いにまる《小野実・下吹》
ふくはる3《高橋時郎・久保》
◇同若牛三區
しげこ《小野久一・須郷田》
◇同成牛一區
かごめ《高橋重四郎・館合新田》
◇同成牛二區
きたひめ《大場惣七・久保》
◇同母系三代群区
ふくむすめ、みゆき、ひめのはな《黄桜和牛組合・高橋新一》
◇同繁殖雌牛群区
みつふく、あきこ、きたひめ、ごりん
《宿・下吹和牛組合・畑山清一、遠藤実、小野長一》
◇乳用牛ジャージー種



▲肉用牛若牛一區部門別最優秀賞のふくはな2の6（阿部仁志さん・岩館）

ウィローロマンス マーブルチョコ
《畑山克司・島》
◇同ホルスタイン種未軽産区
フイーンランドリユークカロ《大庭喜一郎・船木》
◇同ホルスタイン種軽産区
フイーンランドダスティプリンセス
《大庭喜一郎・船木》



▲講評を述べる審査員



▲ジャージー種の審査

第3回明日のまちづくり懇談会

新市名称決定方法に 意見・提言

市町村合併に関する課題や要望を
地域住民から聞く「第三回明日のま
ちづくり懇談会」が六月十六日、東



▲今回は消防団の取扱いと新市名称決定方法に議論が集中

由利町役場で開かれました。

会では、阿部幸悦町長のあいさつ
の後、企画課長が住民アンケート調
査の結果や合併協議等の案件につい
て状況を説明しました。その後の懇
談では、消防団の取扱いや新市名称
の決定方法について意見交換。消防
団の取扱いについては、▽現在後継
者がいない状況。合併を機会に定数
減などの見直しも必要でないか▽非
常時が心配。欠員があるからといっ
て定数減とすることは問題を残す▽
組織については合併してからではな
く、事前にある程度決めておくべき
でないか▽手続きや補償的な問題は
あるかもしれないが、OB団も一考
では—といった意見が出されまし
た。

また、新市の名称決定方法につい
ての懇談では、▽公募したとすれば
どのようなにして一つに絞るのか、小
委員会を決めるにしても誰がその委
員となるのかなど議論する必要がある
▽公募は逃げていっているように思う▽
公募の場合、これまで培ってきた歴
史的なことを考えると現市町名の使
用に制限を加えるべきではない—な
ど活発な意見交換が行われました。

そのほか、「保育料について母
子・父子家庭無料化の考え方も各市
町によって大きな差がある。合併後
今までより不利にならないよう配慮
してほしい」などの意見が出されま
した。

第5回本荘由利一市七町合併協議会

新市名を8市町から公募

第五回本荘由利一市七町合併協議
会が六月十九日、西目町民センタ
ー「シーガル」で開かれました。

協議では、前回からの継続協議事
項である新市名称決定方法について
話し合われ、本荘由利一市七町から
公募すること、現市町名の使用も可
能とすること、最終決定は協議会で
行うことで確認されました。

公募の詳細は、募集期間が二カ月
間、応募者の年齢制限はなし、一人
何点でも応募可能、名称は漢字、平
仮名、片仮名、その組み合わせのい
ずれの表記も使用可能とされました。

そのほかの協議では、▽消防団は
合併時に統合する▽姉妹都市提携は
新市に引き継ぐ▽小中学校の通学区
域は現行通りにする—などが確認さ
れました。

第6回合併協議会は

大内町で開催

とき 7月17日(木)

午後1時30分～3時30分

ところ 大内町農村環境改善センター
皆さんの傍聴をお待ちしています。

町議会議員

中西蔵之助氏ご逝去



町議会議員の中西蔵之助氏(下通
が、五月二十九日に逝去されました。
氏は、昭和四十三年に役場職員と

して採用されて以来、税務課・産業
経済課・町民課・公営事業課・生涯
学習課の課長を歴任。町政の推進に
尽力されました。

また、役場ご勇退後の平成八年に
町議会議員に当選、平成十二年には
再選を果たされ、総務教育民生常任
委員会副委員長の要職を務められる
などご活躍中でした。

ご冥福をお祈りいたします。

トピックス



▲活発な意見交換が行われた大台自治会座談会

地域づくりを語り合う

大台自治会座談会

「大台自治会町政座談会」が六月十四日、大台自治会館で行われました。この座談会は、住民と町当局が地域の問題や町政などについて話し合い、よりよい地域づくりを目指すとうと自治会が主催したものです。当日は地域住民二十人ほどが参加、町からは阿部幸悦町長と担当課長らが出席しました。同自治会からは市町村合併や水道施設整備、中学校寄宿舎の今後のあり方などについて多くの意見や質問が出され、活発な意見交換が行われました。



▲大きく成長することを願ってアユを放流

「大きく育て」稚アユ放流

二百六十 が高瀬川へ

高瀬川漁族保護組合による稚アユ放流が五月三十一日と六月二日の二回にわたり、子吉川（高瀬川）各所で行われました。このアユ放流は、多くの人に町内でアユ釣りを楽しんでもらおうと毎年同組合が行っているもので、今年は県内産の稚アユ約二百六十（約二万六千匹）が放流されました。中には十を超える稚アユも多く、七月一日からのアユ釣り解禁に向け、愛好者にはうれしい放流となりました。



▲各チームが熱戦を繰り広げた学童野球大会

町内スポーツ少年団が大健闘

第十回由利郡学童野球大会

第二十三回全日本学童軟式野球大会の由利郡予選（第十回由利郡学童野球大会）が六月十四日、十五日、二十一日の三日間、東由利町野球場を主会場に行われました。この大会には由利郡十町から二十チームが参加しており、本町からは高瀬スポーツ少年団と八塩スポーツ少年団が出場。両チームとも相手チームと熱戦を繰り広げ、高瀬スポーツ少年団が第三位、八塩スポーツ少年団がベスト8という好成績を収めました。



▲熱心に研修地を視察する自治会長の皆さん

町外から町づくりを考える

自治会長研修

日ごろ、町政へご協力いただいている自治会長の皆さんへの感謝と町づくりに対する意見交換の機会にしたいと。本年度の研修地は、県農業試験場航空自衛隊秋田分屯基地、河辺町「ユフォーレ」など。参加した自治会長の皆さんは熱心に研修地を視察し、本町の主要産業である農業や防災に対する取り組みについて研修しました。研修後の懇親会では、視察先の感想や町づくりに対する多くの意見が寄せられ、阿部幸悦町長も熱心に耳を傾けていました。

熱気あふれるプレーを展開

第一回秋田県パークゴルフ県民交流大会が六月二十二日、八塩パークゴルフ場で開催されました。

同大会は、県内のパークゴルフ愛好者の交流を深めようと今年始めて開催されたもので、県内屈指のパークゴルフ



▲新緑の中、プレーを楽しむ参加者

秋田県パークゴルフ県民交流大会

フ場として評価を得ている本町の八塩パークゴルフ場が記念すべき第一回の会場に決定。県内各地から約四百四十人の愛好者が参加する大規模な大会となりました。

大会では、ホールインワンが続出するなど熱気あふれるプレーが繰り広げられ、コースのいたるところで「ナイスショット」の声が聞こえていました。上位入賞した方は次のとおりです。

男子の部▽第一位・天童孝志郎（湯沢市）▽第二位・佐藤俊悦（東由利町）▽第三位・三浦今夫（湯沢市）
女子の部▽第一位・山本コウ（湯沢市）▽第二位・富谷邦子（湯沢市）▽第三位・柴田良子（湯沢市）

町観光PRに一役



▲写真絵柄は八塩いこいの森の紅葉など5種類

「カラリー名刺」発売！

町観光協会（大沼武且会長）が観光PRのためカラリー名刺を作成、七月一日から発売します。写真絵柄は先に行った「東由利365日まるごとフォトコンテスト」の入賞作品で、八塩いこいの森など五種類の絵柄を使い百枚一箱を五百円で販売します。

販売先 東由利町観光協会（役場企画課） 69・2113

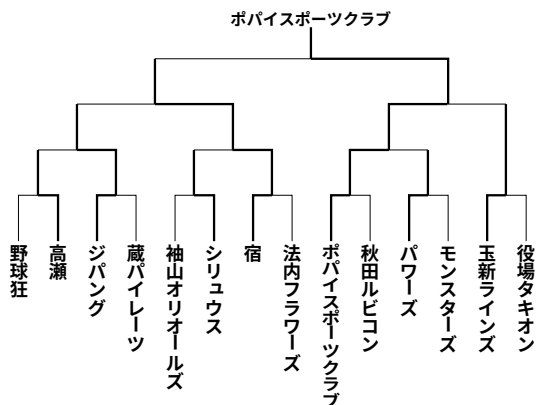
ポパイスポーツクラブが優勝

ナイター野球大会結果

第十二回東由利町ナイター野球大会が六月三日から二十七日にかけて行われ、十四チームが熱戦を繰り広げました。

決勝戦はポパイスポーツクラブと宿の戦いとなり、ポパイスポーツクラブが延長戦の末二対一で宿を破り見事優勝を飾りました。

最高殊勲選手には長沼利文さん（ポパイスポーツクラブ）、優秀選手には小松明さん（宿）が選ばれました。



役立つ情報が満載！

東由利町のホームページが新しくなりました

このたび、東由利町のホームページが全面改訂され、より分かりやすく使いやすいサービスサイトに生まれ変わりました。

観光やイベント、施設案内など本町を訪れる人向けの情報はもちろん、税金や福祉、防災といった暮らしの情報、各種届出書や申請書を取り出すことができるページなど幅広い行政情報が満載です。

また、町内の各種機関や一市七町合併協議会、県内市町村のホームページへのリンク集も充実しています。皆さんぜひ、ご利用ください。



東由利町ホームページのアドレスは
<http://www.town.higashiyuri.akita.jp/>

ご存じですか児童扶養手当

児童扶養手当とは父母の離婚などにより父と生計を同じくしていない児童、または父が障害者である場合の児童に対して、その家庭の生活の安定と自立に役立つよう手当を支給し、児童の福祉の増進を計ることを目的として支給される手当です。

□手当を受けることができる人

手当は、次の①から⑧のいずれかに該当する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者（政令で定める程度の障害の状態にある者は20歳未満まで）を監護している母や、母にかわってその児童を扶養している人に支給されます。

ただし、老齢福祉年金意外の国民年金、恩給、厚生年金などの公的年金を受け取ることができる人には、手当は支給されません。

また、対象となる児童および手当を受けようとする人は、日本に住所がなければ手当は支給されません。

【対象となる児童】

- ①父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
- ②父が死亡した児童
- ③父が重度の障害（国民年金の障害等級1級程度）にある児童

- ④父の生死が明らかでない児童
- ⑤父が引き続き1年以上遺棄している児童
- ⑥父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
- ⑦母が婚姻によらないで懐胎した児童
- ⑧その他（母が児童を懐胎したときの事情が不明である児童等）

ただし、里子や児童福祉施設等に入所している児童は対象になりません。

□手当月額

区 分	平成14年8月～
全 部 支 給	月額 42,370円
一 部 支 給	月額 42,360円～10,000円

※ 上記は対象児童が1人の場合の手当月額です。

お問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2118

「お口の健康豆知識」

健康な歯は元気の源

歯やお口の状態が悪く、食事が楽しくなかったことはありませんか。

歯やお口の状態が悪いと「栄養」の摂取に悪影響を及ぼすだけでなく、ぐっと力を入れて噛むことが困難になり「運動」にもパワーが出ません。明日の活力を養う「休養」も歯が痛くてはままなりません。

また、歯は発音にも大きな影響を持っています。社会の中で人と人をつなぐコミュニケーションにおいて、大切な役割を果たしているのです。

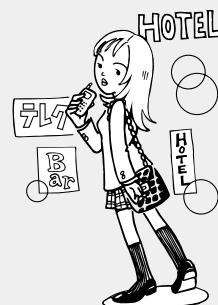
「医食同源」という言葉で表されるように、何を食べるかということはもちろん、自分の歯でしっかり噛んで規則正しい食事をとるということは、健康な生活を送るうえでとても大切です。歯が無くなったなら入れ歯をすれば良いという声も聞こえてきますが、総入れ歯になった人がものを噛む能力は健康な歯を持っている人の半分に低下することが知られています。健康で丈夫な歯を保つことは私たちの元気の源です。

子どもを守る 親子の会話

安全と言われてきた日本でも、近年、刑法犯の認知件数が増え続けています。なかでも子どもが日常生活の中で、暴行や傷害、わいせつ行為などの事件の被害者となるケースが増えています。こうした犯罪から子どもを守るためには、保護者や地域の協力はもちろん、子ども自らが「自分の身は自分で守る」ことを意識し、身につける必要があります。夏休みなどの長期の休みには、子どもが一人で出歩く機会が増えます。自宅の周りの危険な場所や注意しなければいけない行動について、親子で話し合ってみましょう。

●子どもを守る4つのポイント

- ① 一人で遊ばせない
- ② 外出するときには、必ず行き先を聞く
- ③ 知らない人にはついていかない、怖い目にあったら大きな声を出すことを教える
- ④ 毎日、何があったかを話し合う



夏の省エネ

かしこく選ぶ。 かしこく使う。



冷蔵庫

選ぶ

- ☐ グリーンの「省エネマーク」を選ぶ
- ☐ 家族の人数に合わせて大きさ・機能を選ぶ

使う

- ☐ ものを詰め込みすぎない
- ☐ 壁から離して置く
- ☐ 直射日光が当たる場所やガスコンロの近くを避けて置く
- ☐ 扉の開閉は少なく、短く
- ☐ 熱いものは冷ましてから入れる
- ☐ ドアのパッキンが傷んだら交換する
- ☐ 庫内は季節に合わせて温度調節する



エアコン

選ぶ

- ☐ グリーンの「省エネマーク」を選ぶ
- ☐ 建物の構造・部屋の広さなどに合ったものを選ぶ

使う

- ☐ 夏の冷房設定温度は28度を目安に
- ☐ 冷房の不必要なつけっぱなしをしない
- ☐ フィルターを月に1、2回掃除する
- ☐ カーテンやブラインドで直射日光を防ぐ



省エネ基準達成率

エネルギー消費効率

120%

58.9

目標年度2004年度

グリーンの「省エネマーク」

アイドルを さがせ!

佐藤 昌也くん
(泡ノ瀬・1歳)
お父さん：昌美さん
お母さん：順子さん
お話し：昌美さん

名前の由来は？

「自分の名前にある『昌』という字を残したかったので昌也と付けました」

最近のエピソードは？

「家族の行動をよく見てまねをします。テレビや電気炊飯器のスイッチを入れたり切ったりすることもあります。」

本人の性格は？

「明るくて、好奇心が強いです」

お父さんとお母さんから昌也くんへひとこと

「昌也が生まれて、毎日が楽しくなりました。これからも我が家の良きアイドルでいてね」

ヤング・ジェネレーション

遠藤 洋さん (蔵新田・19歳)

一職業は

雄物川町の秋田ナイルスに勤務しています。

一休日の過ごし方は

野球チームに所属しているので、最近の休日は野球をしています。

一自分の性格は

忍耐強く、負けず嫌い。

一理想のタイプは

一緒にいて楽しい人が好きです。

一目標(夢)は

将来自分の息子を甲子園に出場させることです。

一家族に一言

まだまだお世話になりそうです。



知っておきたい Q&A

Q. 65歳になったのですが、年金から介護保険料が天引きされないのはなぜですか。

A. 介護保険料の納め方は年金から天引きされる「特別徴収」と、町から送られてくる納付書によって納める「普通徴収」があります。

「特別徴収」は年金が年額18万円以上の方が該当となります。

「普通徴収」は下記に該当する方が対象となります。

- ・受給している年金の年額が18万円未満の方
- ・老齢福祉年金、遺族年金、障害年金を受給している方
- ・年度途中で65歳になる方
- ・年度途中で他の市町村から転入された方 …等

質問の場合、これらの要件に該当しているため保険料の天引きが行われないのではないかと考えられます。

このように保険料の納付について疑問に思われましたら、町民福祉課までお問い合わせください。

普通徴収の方には納め忘れのない口座振替をお勧めしています。口座振替申請書（町民福祉課窓口にごさいます。）に必要事項を記入のうえ、通帳、印鑑を用意して広域圏組合の指定する金融機関で手続きをしてください。

問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2118



年金だより 保険料納付のご案内をしております

社会保険事務所では、納め忘れのある方などに、電話や戸別訪問による納付のご案内をしております。夜間や休日にも実施しておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、納め忘れをなくすためにも毎月自動的に引き落としになる「口座振替」をお勧めしています。お申し込みは、引き落としを希望する預貯金口座のある金融機関に、納付案内書、通帳、印鑑を持参してください。

問い合わせ
町民福祉課町民係 69-2117

ほけんしのコラム

いきいき健康教室 食中毒から家族を守る心がけ

食中毒は、以前は夏に集中して発生していましたが、最近では1年を通してみられるようになり、ここ3、4年で発生件数が急増しています。

食中毒予防の3原則は「つけない、増やさない、殺す」です。次のことに注意して食中毒から身を守りましょう。

- 肉、魚、野菜などの生鮮食品は新鮮なものを選び、消費期限のあるものは必ず確認してから購入しましょう。
- 冷蔵庫・冷凍庫の詰め過ぎは冷却効果を下げ、食品鮮度の低下や菌の増殖を招きます。冷蔵庫・冷凍庫の中は容量の7割程度に抑えることをお勧めします。
- 調理前後や食前の手洗いはもちろん、包丁やまな板などの調理器具、布巾も熱湯や漂白剤で消毒し清潔に保ちましょう。
- 食事の残りものは室内放置を避け冷蔵庫・冷凍庫に保存しましょう。時間が経ち過ぎてしまったものは思い切って捨てましょう。



六月家畜市場

東由利・成立

区 分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去 勢	16	303kg	440,409円	1,379円
雌	32	277kg	351,914円	1,210円
全 体	48	285kg	381,413円	1,265円

最高価格

	金 額	父	母の父	母の祖父
去 勢	535,500円	平茂勝	北国7の8	賢 深
雌	636,300円	平茂勝	北国7の8	由 福

木材共販市況

(平成十五年六月・平均価格
四十五年生・五十五年生)

径 級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上	—	
24～34cm	3,472～3,884	
14～22cm	2,926～3,130	
13cm下	—	
曲 り 材	—	

14～22cm、22～34cmは完売。
原木不足を見込んだ手当てで強含みの展開。

林業 だより 森林資源管理 の問題

国産材の需要減退や木材価格の低迷、林業採算性の悪化などから育林に手間と時間をかけても仕方がないという意見が多くなり、間伐の行われないスギ人工林や植林の行われないスギ伐採跡地が増加しています。

適正な間伐が行われないと、年輪幅の調整ができず材質の低下につながるほか、水土保持機能の低下を招きます。

また、伐採跡地に植林が行われない再造林放棄には、優良人工林資源の量的減少と天然更新

の不確実性の問題があります。近年伐採されている人工林は、地理的にも恵まれた優良人工林であり、将来にわたって人工林用地として活用していくべきものです。伐採跡地を天然林に誘導するのは困難です。長年にわたりスギ林としてきたため広葉樹の根茎が少なく、ぼう芽更新が簡単ではないためです。

(町林業懇話会会長
佐藤恒悦氏)

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

本荘市から

第8回 子吉川フェア

と き…7月6日(日) 10:00
ところ…アクアパル、友水公園
アクアパル 22-5611

本荘マリーナ海水浴場開設

と き…7月13日(日)～8月17日(日)
9:00～16:20
本荘市商工観光課 24-6323

宝くじ まちの音楽会 with サークス

と き…7月30日(水) 18:00開場
ところ…本荘文化会館
入場料…一般2千円、高校生以下千円
本荘市文化課 24-3570

第18回菖蒲カーニバル2003

と き…7月31日(木)～8月1日(金)
15:00～21:30
ところ…本荘公園正面広場
本荘市商工観光課 24-6323

第53回本荘川まつり花火大会

と き…8月2日(土) 19:30
ところ…友水公園(アクアパル前河川敷)
本荘市商工観光課 24-6323

矢島町から

今井通子遊登山教室

と き…7月21日(月)
内 容…鳥海山登山◇定員100人
◇参加料千円◇申込締切7月14日
矢島町企画商工観光課 55-4953

仁賀保町から

—NASDA 宇宙開発事業団—宇宙展

と き…7月20日(日)～8月20日(水)
9:00～17:00
ところ…フェライト子ども科学館
入館料…大人500円、子ども300円
フェライト子ども科学館 32-3150

第14回日本海に響け！太鼓の祭典

と き…7月26日(土) 17:45開演
ところ…仁賀保町おかげ公園野外ステージ
仁賀保町公民館 37-3121

象潟町から

朗読劇「この子たちの夏」公演

と き…7月17日(木) 18:00開場
ところ…象潟町公民館
入場料…大人2000円、学生500円
象潟町社会教育課 43-7512

第16回秋田トライアスロン芭蕉レース象潟大会&ジュニア大会

と き…7月20日(日) 9:00
ところ…象潟海水浴場他
象潟町観光協会 43-6608

第7回さかた「港」海の幸まつり

と き…7月26日(土) 10:30
ところ…秋田県漁業共同組合象潟支所前
秋田県漁業共同組合象潟支所 43-2356

由利町から

由利高原まつり2003

と き…8月2日(土) 10:30
ところ…南由利原高原青少年旅行村
由利町企画商工課 53-2111

ゆり高原ふれあい農場牧場まつり

と き…8月2日(土) 10:00
ところ…ゆり高原ふれあい農場
由利町農林課 53-2111

大内町から

折渡千体地蔵尊例祭

と き…宵宮7月23日(水) 13:00
例祭7月24日(木) 8:30
ところ…折渡峠
大内町産業課 65-2216

第15回山と川ふるさと2003「芋川まつり」

と き…7月27日(日) 13:00
ところ…金崎橋上流
大内町産業課 65-2216

第1回秋田県民謡・民舞 青少年チャンピオン大会

と き…7月27日(日) 12:30開演
ところ…農村環境改善センター
内 容…入場料無料◇出演料1組千円◇出演
申込は7月10日まで県民謡協会事務局
(018-823-9117)へ
県民謡協会大会委員長 018-863-7249

岩城町から

古木保雄 陶芸作品展

と き…7月2日(水)～8月31日(日)
9:00～17:00
ところ…亀田城美術館
亀田美術館 74-2500

第25回旧藩祭

～岩城氏入部380年記念～

と き…7月12日(土)～13日(日)
ところ…岩城町亀田地区
岩城町振興課 73-2014

第19回日本海洋上花火大会

と き…7月26日(土) 7:30
ところ…道川海水浴場
岩城町振興課 73-2014

青少年 認めて、ほめて、育てよう 若者たちのよいところ

若者たちのプラスの側面に
もっと目を向けよう

「青少年の生活と意識」調査から

「近ごろの子どもは…」という偏見や固定観念で、すべての青少年を見てい
ませんか。問題行動や非行など、青少年をめぐる問題は少なくありませんが、
一人一人をみれば、それぞれ個性的で長所もあり、頑張っている青少年のほう
が多いのです。青少年たちのよい側面にも、もっと目を向けてみませんか。

家族のつながりを 大切にする傾向がある



青少年に関するさまざまな問
題を背景に、家庭での親子のコ
ミュニケーションの重要さが指
摘されています。母親と父親と
の会話の頻度は「父親と非常に
よく話す」が一八・五％、「母親
と非常によく話す」は四一・
二％です。この質問事項は、昭
和四十五年度から五年ごとに実
施する「青少年連帯感などに関
する調査」でも聞いています
が、調査実施ごとに増えています

す。また、休日に家族と過ごす
小中学生も増えており、家族と
のつながりを大切に行っている
という結果がうかがえます。

情報メディア型の青少年は 社会参加にも積極的



休日などにインターネットや
電子メールを利用する情報メデ
イア型の青少年は、消費文化に
も参加する余暇活動の活発な層
であり、社会問題への関心や地
域への社会参加は高いという結
果が出ています。インターネッ
トなどに没頭する若者は社会問

題などに無関心であると思われ
がちですが、むしろ逆で、情報
メディアの利用によって、視野
を広め、社会問題への認識を高
めている若者が多いようです。

消費文化的な青少年は 努力や能力 実績を重んじる



消費文化（ここでの消費文化
とは、買い物や映画・スポーツ
鑑賞、ゲームセンター、カラオ
ケ、旅行など、家庭や学校以外
の消費的な場に出て行く余暇活
動を意味しています）に多く参

加する青少年ほど、私生活を大
事にしながら、やりがいのある
仕事や自分のやりたい仕事を求
め、そのために努力することを
評価する前向きな面があります。
また、仕事での評価は、肩書き
ではなく、能力や実績で評価さ
れたい、と考えているようです。

協力し尊重し合う 共生社会を 志向する青少年もいる



自国と他国、女性と男性、強
者と弱者が互いの違いや能力差
を乗り越えて、共に生きていく
ことを志向する青少年も、全体
の約二割と少数派ながら存在し
ています。共生社会志向の強い
青少年は、そうでない青少年よ
りも日本が抱えている問題が多
いと認識しており、大量生産・
大量消費を競い合う競争社会で
はなく、互いにいたわり、協力
し、つつましく生きていくとい
う新しい生活価値観を持ってい
ます。そうした青少年たちは、
共生社会を先取りする生き方を
実践しはじめていることがうか
がわれます。

爽やかな風の中で ～わくわく 健康ウォーキング



▲参加者たちは楽しみながらウォーキングを

六月二十一日、わくわく健康
ウォーキングが行なわれ、一般
町民、わくわくサークル会員な
ど六十六名が参加、台山周辺を
散策しました。
このウォーキングは三ポイン
トでスポーツ（グラウンドゴルフ、
ゲートボール、フライングディ
スク）に挑戦しながら、約五キ
ロの道のりを歩くもの。
参加者は爽やかな風の中、和
気あいあいと自然にふれながら
歩いていました。

ともに歌った 思い出のうた…

壮年元気創出事業「うたごえ喫茶」

6月15日、大琴生涯学習支援センター体育館においてうたごえ喫茶が行なわれ、町内外から歌好きの皆さん80余名が参加しました。

当日は、うたごえの店・新宿ともしびから4人の出演者（ソプラノ、バリトン、ピアノ、アコーディオン）が来町、ほのかに灯るランプに照らされながら、参加者全員が懐かしい青春時代の歌を声高らかに歌いました。

「青い山脈」、「浜辺のうた」、「ふるさと」といった日本のうたをはじめ、ロシア、ヨーロッパの歌を中心に、参加者のリクエストを交えた2時間あまりの懐かしさにあふれた時間はまたたく間に過ぎました。

参加者たちは口々に「青春時代を思い出した」「大きな声を出して気持ちよかった」「うたごえの仲間ができてうれしい」など口々に話していました。

うたごえ喫茶は1950年代「うたは闘いとともに」のうたごえ運動の高まりと、ロシア民謡の爆発的ブームを背景に生まれ、高度成長期前夜の世相と相まって育ったものです。

このうたごえ喫茶は、壮年世代に元気を…と、教育文化課による壮年元気創出事業の一環として実施されたもの。この後も壮年世代を対象にした様々な行事を行なっていく予定です。

当日のリクエストから

- 島原の子守唄 ●蘇州夜曲 ●影を慕いて ●郵便馬車の馭者だった頃
- 雪の降る町を ●すずらん ●行商人
- 浜辺のうた ●小さな木の実 ●翼を下さい ●庭の千草 ●月見草の花
- 花 ●高校三年生 ●ゴンドラの唄



▲会場は歌声でいっぱい



▲ソプラノ、バリトン担当のお二人



▲時のたつのも忘れて歌った



▲参加者も一緒に舞台へ

情報ボックス

躍進する秋田の 今を出前します

県庁出前講座

趣旨

県民の要請に応じ、県職員がその担当分野について講師となつて出向き県事業等の理解を図る。

内容

・県庁各部署課所等が「出前講座」に登録した産業、教育、福祉、環境など身近な暮らしに関係深い分野

お父さんと遊びませんか

平成15年度アクティヴパパ交流事業

日頃、子どもとの交流がおろそかになっているお父さん、忙しいお父さんと遊びたい子どもたち。休日（二日間）を利用して親子で縄文時代の野焼きを体験してみませんか。

第一回 八月十日（日）

午前九時～十二時

町民体育館

「縄文プレート&土器の製作」

※粘土で作品を作ります。

第二回 九月二十一日（日）

午前九時～午後三時

八塩いこいの森

「野焼き体験&子育てわいわいトーク」

※作品を野焼きします。

野に関する施策や制度、最新の情報等について説明する。

対象

市町村、各種団体・グループ・サークル、企業等が実施する参加人数が概ね二十人以上の学習会。

経費

県職員の派遣に要する経費は担当課及び機関が負担する。

詳細については秋田県生涯学習推進本部事務局（秋田県教育庁生涯学習課 TEL〇一八八六〇一五二八もしくはホームページ <http://www.pref.akita.jp/gakusyujin dex2.htm>を参照ください。

■対象者 保育園・小中学校の子と父親 三十組

■参加費 五百円（二回分）

■締切 七月二十四日（木）

■申込み 秋田県生涯学習センター

1 〇一八八六五一一七二

もしくは町教育委員会 六九一

二三二〇まで



▲昨年度の野焼きを楽しむつどいから

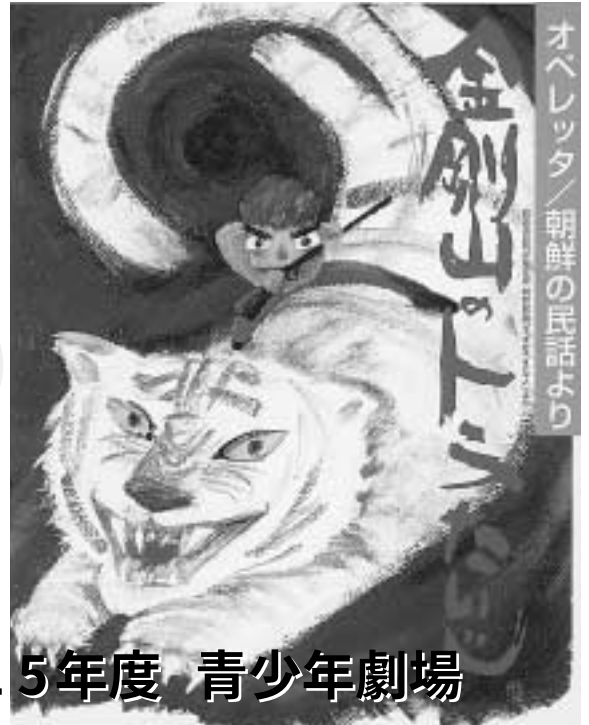


▲「トケビにかったパウイのお話」から一場面

六月二十六日、町民体育館で、平成十五年度青少年劇場が実施され、町内二小学校児童、二保育園児、ことぶき大學生ら四百余名が「金剛山のトラたいじ」を楽しみました。私たちの日本から一番近い国、そして古代から様々に交わってきた国、韓国・朝鮮。この劇は民話「ネギをうえた人」を原作に作られたオペレッタ（喜劇風なせりふの入る軽快な内容の歌劇）で、標題劇のほか、「トケビにかったパウイ」、「じしんのわけ」など四演目が上演されました。初演以来十八年のこの劇、国内三千五百回、また韓国での四度の公演など、ロングランを重ねています。

心に響く隣国文化

平成15年度 青少年劇場



▲舞台いっぱいに展開した劇

約一時間半のステージは迫力と感動に溢れたもの。児童園児、ことぶき大學生たちはコロシナム（円形劇場）風に設置された舞台いっぱいに展開する民族音楽の生演奏と踊り、そして歌声を充分に楽しみました。



▲昨日までの体育館が劇場に大変身

近代の日本における西洋音楽の受容は明治十二年に始まり、大正時代になると音楽家たちによる童謡運動が起こり、日本の音楽は急速にその多様性を増していきます。この時代において、秋田の生んだ音楽家たち―成田為三、小田島樹人、黒沢隆朝、そして小松耕輔―が果たした業績についてはあまり知られていません。今回、秋田の音楽家たちの知られざる業績にスポットを当てて、彼らの新たな魅力が引き出されるとともに、私たちの身近な音楽を見つめ直すきっかけになるのではないのでしょうか。



「秋田の音楽家」

平成十五年度 秋田の先覚記念室 企画コーナー展

- 展示期間 平成15年7月8日(火)～8月31日(日)
- 会場 秋田県立博物館 秋田の先覚記念室 (018-873-4121)
- 入館料 無料

「探しています」

わが国音楽教育の父として大きな功績を遺された小松耕輔氏をはじめとする音楽兄弟(三樹三、平五郎、清)に関する資料を探しています。

- ・音楽兄弟または父母(平蔵トミ)から送られた書簡(葉書、手紙)類
- ・生前、音楽兄弟から贈られた品物、写真類
- ・音楽兄弟の作品が掲載された音楽教科書または楽譜集
- ・音楽兄弟の作品が吹き込まれたSP盤(蓄音盤)

その他音楽兄弟に関することとお心あたりのある方は、町教育委員会にご連絡下さい。



▲八嶋さんの活動から

町にも子育て中の情報交換ができるサークルがあったらいいなと考えています。

六月は草もちづくりが午前中にあった。園にお願いして参加できるサポーターは一緒に緒させてもらう。餅加工所の方の指導で始まった。あんこが渡され「丸く」といわれても、つい他人と違った形に。つきあがった餅にあんを入れ丸めて自分で作ったおやつが出来上がり。

子育てサポーター 活動中!!

「こんな活動からはじめました」

子育てサポーター 八嶋 シゲ

サポーターとしての初仕事は保育園で職員会議中の「子守り」であった。とはいっても保育士の目と手の補助役です。事情があつて三時半頃まで迎えにこれない子どもたちの話し相手、遊び相手です。

四月、玄関に入ったら見慣れない私に「誰のおばあちゃん?」。どこから見てもおばあちゃんか。園の子どもたちからすれば「私たちが遊んであげたおばあちゃん」であつたことだろうと思います。

毎回居残りの顔ぶれが違うので遊び方も接し方も別々。新鮮というか驚きばかり。

子育てくらひ広場

その3

オススメ図書ガイド

今月の冊子

22回



「恋文」

連城三紀彦著・新潮文庫

昭和五十九年直木賞受賞作。当時私は中学一年だったが、この作品が身近な大人の間でけっこう話題を呼んでいたのを何となく憶えている。そんな本書が今また、新潮文庫の「泣ける本」フェアで復活しているのを最近

新着本紹介

7月

- ▼ラッキーウーマン／竹中ナミ
- ▼いらっしやいませ／夏石鈴子
- ▼ゆるやかな反転／新津きよみ
- ▼一魚獣／小池真理子
- ▼永遠の途中／唯川恵
- ▼有効期限の過ぎた亭主・賞味期限の切れた女房／綾小路きみまろ
- ▼ドリームバスター1・2／宮部みゆき
- ▼ベラベラブック1／ぴあ
- ▼ブレイブストーリー(上・下)／宮部みゆき

書店で見かけた。感動に時代の差などないということか。そんなわけで、私も久々に読んでみた。

白血病に陥り、死期が迫った昔の恋人のために、仕事も妻も子も捨てて、彼女のそばにいる事を選んだ男。彼と病床の彼女置き去りにされた彼の妻の三角関係は、読む者の胸をきしませる。それぞれが不器用で、相手に正直になれないままにいびつな心を抱え、想いを忍ぶ姿がせつない。

特にこの、置き去りにされた妻はいい女だ。彼女が死ぬ前に、結婚式を挙げたいという夫の願いに苦しみながらも、「本当の愛とは、愛する人が望むことをさせてあげること」と二人を理解する。そして、判を押した離婚届を夫に渡すのである。人を

今年も公民館図書室にたくさんの方が入りました。新しくなった公民館に遊びに来ませんか。

- ▼松井が行く／田中富士雄
- ▼アンネの日記増補新訂版
- ▼サランヘヨ／黛まどか
- ▼青いお血の特別料理／川本三郎
- ▼騙し合いの戦争史／吉田一彦
- ▼野球の国／奥田英朗
- ▼鯨岩／又吉栄喜
- ▼手紙／東野圭吾
- ▼モルヒネ／安達千夏
- ▼毎月新聞／佐藤雅彦
- ▼くちなわひめ／宝珠なつめ
- ▼家康と権之丞／火坂雅志

恋うるとは、こんなにまでも寂しいものなのかと、初めて読んだ時は涙が止まらなかった。再読の今も、わかっているのに同じ事になってしまった。これは間違いなく、大人のための恋愛小説だろう。「スキダカラ、ワカレテアゲル」こういう愛の

私たちは、たくさん生きてきて、たくさん悲しい思いをした後でなければきっとわからないはずだ。子どもの頃は誰でも、思いのままにわあわあ大きな声でいつでも泣ける。だが大人になればなるほど、泣く機会というのは少なくなる。本書を読んで何かを感じたら、大人だったまには泣いていいと思う。「恋情」ということばの意味が、重く悲しく胸に沈む一冊。誰かを愛するという事は、そんなに簡単なものじゃない。(U)

妻恋坂／北原亞以子

- ▼年下の男／内館牧子
- ▼アリスの夜／三上洸
- ▼女のおっさん鑑言集／田辺聖子
- ▼武蔵と小次郎／津本陽
- ▼オキーフの恋人オズワルドの追憶／辻仁成
- ▼二十代に読みたい名作／林真理子
- ▼年下の女友たち／林真理子
- ▼ハゴロモ／吉本ばなな
- ▼住宅頭句集「未完成」
- ▼バースディストーリーズ／村上春樹編訳
- ▼ジゴロ／中山可穂
- ▼かえっていく場所／椎名誠
- ▼あやめ横丁の人々／宇江佐真理

ふなや 七三
むかしむかし

正直小僧の珍念

むかしむかし、ある山寺に和尚さんと珍念というとても正直な小僧さんが住んでいました。ある日のこと、小僧の珍念は、遠いところまで法事に出かける和尚さんのお供をすることになりました。

和尚さんが馬に乗ってばっかばっかと行く後を、珍念はひよこひよこついて行きます。久しぶりでお供する珍念は楽しくて楽しくてたまらず、和尚さんに色々とお話を持ちかけるのですが、和尚さんはうるさがって「珍念や、仏に仕える者は何ごも聞いたら聞きのがし、見たら見すごして何が起きてても黙ってついてくるもんじや。少し口を慎みなさい。おほんっ！」ばっかばっか馬に乗った和尚さんの後から、ひよこひよこ小僧の珍念は黙ってついて行きます。

道の途中に小さな川があつて、ちゃぶちゃぶ渡って行くと、和尚さんが大事にしているたばこ入れが腰から落ちたのでした。「あつ、たばこ！」あわてて口を押さえた珍念は、和尚さんの言葉を思い出

し、流れていくたばこ入れを黙って見すごしました。

小川を渡って、さて一服しようとして和尚さんが腰に手をあてると、たばこ入れがありません。「はて、珍念やどうやらたばこ入れを落としたようだ。お前落ちたのに気づかなかつたかな」とたずねると、珍念は「ポチャンと川に落ちて流れていくのを見ましたが、和尚さんがさつき、何が起きてても黙ってついてこい」と言つもんだから…」和尚さんはあきれかえって「ばかものっ！これからは馬から落ちたものがあつたら何でも拾つてこい」と大きな声でどなりつけました。

一服するとまた、ばっかばっかひよこひよこ

こ法事のあ
る家に向か
うのでした。

お昼近く
ようやくた
どり着いた
法事の家で
は、ご主人
と奥さんが
二人をねぎ
らいながら
出迎えてく
れました。

早速仏壇の
前に座った



和尚さんは供養のお祈りの支度をしようとして、珍念の背負ってきた法事用の風呂敷包みを開けて見ると、なんと大切な大切な衣やお経の本と一緒に、ぼろぼろといっぱい転がり出てきました。和尚さんは真つ赤になり「珍念、これは一体どうしたことだっ！」怒られた珍念小僧は神妙に「はい。和尚さんが馬から落ちたものは何でも拾つてこい、というもんで…」広い座敷のお客は大笑いです。さすがの和尚さんも口をあんぐり。苦笑いしているばかりであった…。

(文と絵 石渡力造氏)

季節を詠む

(せせらぎ句会)

朝顔の双葉を愛でし朝の庭

蔵新田 小笠原 亮子

白鷺の好きな田面のあるらしく

上里 小野 石路子

山つつじ今日は祠のご縁日

舟打場 高橋 民治郎

来てみれば廢田につつじ咲きあたり

久保 高橋 典三

はつ夏にめげず農夫は鋤を持つ

小倉 遠藤 トミ子

青葉風入れて墨足す余生かな

蔵新田 小笠原 トミ

葱坊主に留守を頼んで一と日旅

横渡 高橋 ヒデ子

汗臭き鋤たこの手に飴貰う

山崎 小松 良子

草堰の河童に捕らる苗運び

横小路 小松 丈介

薄暗き土蔵の底つばめの子

下小路 小松 メサ

柿若葉枝の透間を埋めにけり

高戸屋 小松 敏雄

牧草の刈頃となり揚雲雀

中通 小松 順之助

着く先を浄土と決めて花筏

新町 寅田 敏雄

はまなすの舗道に花の真つ盛り

五海保 嶽 石レイ

青鷺の去つて田の面日没す

沼 鈴木 孝弥

青田風杖が支えのお茶の会

時雨山 吉川 葉子

僧ゆくに薫風はらむ墨衣

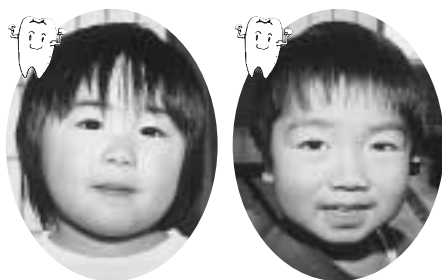
横小路 宮野 源二郎

桐の花叔母の形身の軽い下駄

蔵新田 小野 貞子

たそがれをひとり占めして河鹿鳴く

舟木 大庭 喜右衛門



ちびっこ大集合

むし歯のなかった子
にはマークがつ
いています

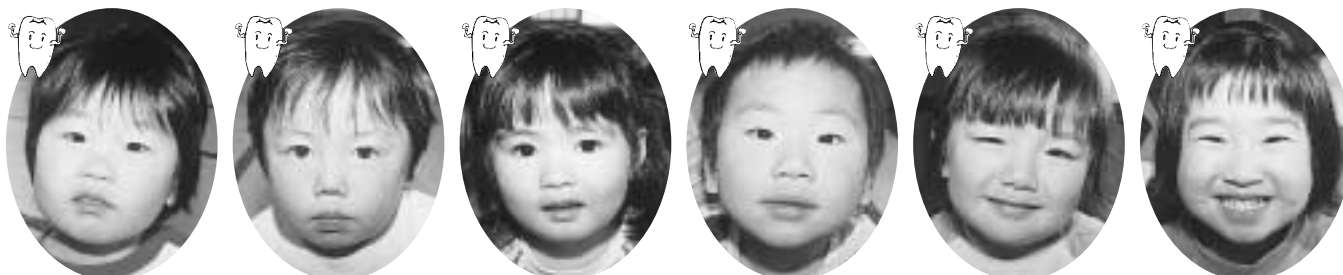
元気にすくすく育ってま〜す

〜3歳児健診から〜

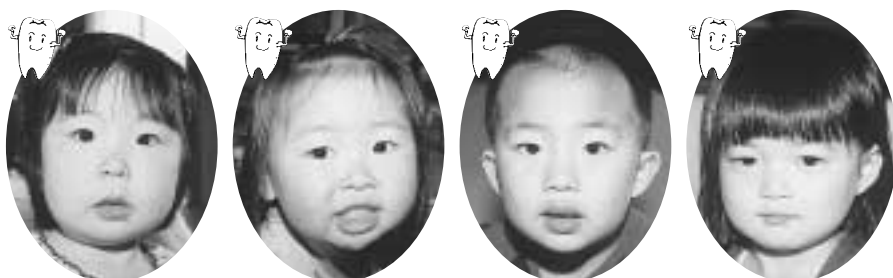
三 浦 ひなこちゃん 佐 藤 来くん
田代 (雅弘さん) 新町 (剛さん)



小 松 知生くん 小 野 政利くん 佐々木 九十九くん 長谷山 新也くん 安 倍 晶くん 横 山 颯大くん
宇戸坂 (淳さん) 袖山 (正志さん) 新町 (雅史さん) 地下ノ沢 (新一さん) 家ノ下 (正さん) 新町 (一也さん)



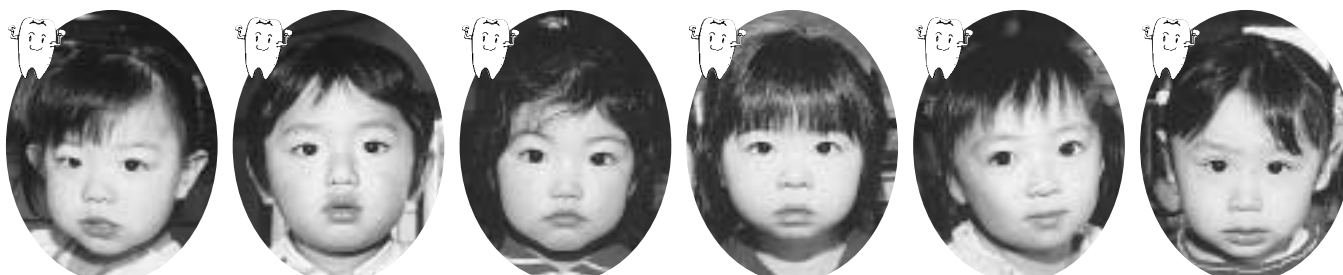
畠 山 未咲子ちゃん 小 野 怜太くん 遠 藤 瑞季ちゃん 斉 藤 優来くん 齊 藤 百花ちゃん 佐 藤 紗弥ちゃん
中通 (知也さん) 横渡 (幸弘さん) 蔵新田 (克幸さん) 石高 (俊和さん) 新町 (一さん) 下小屋 (直人さん)



〜2歳児健診から〜



畠 山 春花ちゃん 渡 辺 珠帆ちゃん 長谷山 優慈くん 佐々木 優香ちゃん
茂沢 (孝子さん) 新町 (慎也さん) 地下ノ沢 (新一さん) 大琴 (真由美さん)



齋 藤 さつきちゃん 柿 崎 成くん 佐々木 麻衣ちゃん 長谷山 悠吏亜ちゃん 遠 藤 杏ちゃん 高 橋 絵利花ちゃん
新町 (一さん) 下通 (大さん) 新町 (良一さん) 田代 (広美さん) 新処 (賢志さん) 新町 (和美さん)



東由利
郷土の野草

NO.221

ノミノフスマ
(ナデシコ科)

日本全土の減反した田や畔、畑などの土の軟らかい所を好んで生える無毛の越年生の草で、春から夏にかけて多くの白色の小花が開きます。茎は叢生して広がり25ばかり、葉は長楕円形で柄はありません。花弁は10枚のように見えますが、基部のほうで2裂しているため5弁です。和名は、草全体が小さいので、ノミ(私たちが小さいころ生存していた吸血昆虫で、随分かゆい思いをしました)のフスマ(寝具)に例えたものと言われています。

文・写真 小松忠正氏

データ東由利

住民基本台帳

	5月末人口	前月比
男(人)	2,349	— 3
女(人)	2,522	1
計(人)	4,871	— 2
世帯数(戸)	1,376	— 1

	5月異動人数	1月からの累計
出生(人)	1	7
死亡(人)	2	28
転入(人)	6	30
転出(人)	7	59

消防・交通

	5月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	1	2
救急出動(件)	15	69
交通事故(件)	0	1
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	1
飲酒運転(件)	0	0
酒気帯び(件)	0	1

戸籍の窓口

(5月21日・6月20日届出)

●お誕生おめでとう

5/29 遠藤 陽 奈ちゃん 友和 小倉

●ご結婚おめでとう

6/6 小野 一也さん 寺田 純恵さん 本荘市

●こめい福をお祈りいたします

5/24 小野 ミエさん 長一郎・妻・筑新田
5/24 小野 ママさん 順治・母・新町
5/28 工藤 エミさん 太一・母・大琴
5/29 中西 蔵之助さん 千恵子・夫・下通
6/1 渡辺 新治郎さん 笑子・夫・田代
6/6 小松 伍亮さん キミ・夫・土前
6/11 佐々木 弓子さん 繁一・妻・大琴

※広報への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

7月の行事

- 6日 消防操法伝達講習会
- 8日 予防接種(個別・麻疹)
- 9日 機能訓練教室
- 12日 わくわくサークル(理科教室)
- 17日 第6回本荘由利一市七町合併協議会フレッシュ教室
- 20日 海の日
町消防訓練大会
わくわくサークル(カヌー教室)
- 21日 振替休日
- 22日 予防接種(個別・三混)
小中学校終業式
- 23日 機能訓練教室
- 24日 少年自然教室(～25日)
幼児健康相談
- 29日 町長選挙及び議会議員補欠選挙告示
乳児健診
- 30日 ことぶき大学(パークゴルフ)
- 31日 わくわくサークル(バス遠足)

フィルムひとこま



6月6日、東由利町農産物処理加工施設を訪ねると笹巻き作りの真っ最中でした。苦勞して採ってきたという笹の葉は、形も色もとてもきれいです。その笹の葉を3枚使って器用に餅米を詰めていく手つきに、つい見入ってしまいました。笹の葉の緑色がとても涼しげでした。(広報担当)

おれ
(5月21日・6月20日)
広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
菊地圭介さん(秋田市)、畠山忠男さん(本荘市)、佐藤進さん(鳩ヶ谷市)、菊地賢治郎さん(札幌市)、匿名希望さん
社会福祉協議会に次の方からご芳志が寄せられましたのでご紹介いたします。
小野長一郎さん(館合新田)、小松君悦さん(十二ノ前)

ほっとひといき
先日、広報の取材で町の畜産共進会を見に行きました。私は牛舎の中の牛しか見たことがなかったので、畜産広場に集められたたくさんの牛の迫力に圧倒されてしまいました。
よく見ると一頭一頭の顔や角、毛色、性格などが全く違うのが分かります。でも、どの牛も大切に育てられたということは同じです。出陳者の方々が牛を見守る眼差しが我が子を見守るように真剣でした。(見)